エコア

災対バルクで炊き出し

社内一斉訓練と安否確認も

本門俊一社長

「東日本大震災を受け
万一の時のために災
バルクを実際に動かし
みる必要を感じた」と本門俊一社長。同社長の指示の下、保安部と管理部が合同で3・11後の防災訓練としては初の災対バルクを使った訓練を実施。「どこに災対バルクがあるかは知っていたが、現地で確認したわけではなかった。実際に災対バルクを使ってみて初めて非常時の活用法が理解できた」と訓練に参加した社員。

福岡東店は東区にあるレオパレスONEで訓練を実施。ここに490キロの同バルクがあり、ホースやガス炊飯器、バーナーなども保管。午前11時に訓練はスタート。「九州大震災」が発生し、福岡県からの要請で同社の災対バルクからの炊き出しの支援要請があったとの前提。近隣住民と東区長、公民館長にも事前に訓練の実施を通知。

訓練では災対バルク使用前の安全確認やガス漏洩検査、炊き出し用のガス機器設置、炊き出し作業、同作業の終了、ガス管理部から全社員に一斉に安否確認メールが発信され、社員が応答、全員無事を確認。

同社には14基の災対バルクがある。平成20年度の石油ガス安定供給対策補助事業の補助金を使って病院、介護施設、マンションなどに設置。今回の防災訓練は14基のうち9基を使用。支店内に複数設置されているところがあるので実施場所を絞った。災対バルクを使った訓練を「年2回は実施したい」（嶽道盛秀保安部長）としている。

同社と伊藤忠商事、伊藤忠エネクス、ファミリーマートなどのグループは、九州では福岡、宮崎の両県と災害支援協定を結び、万一のときに援助物資を速やかに提供する態勢を整えている。

害対策バルクを使った防災訓練（東区のレオ
レスONEで）

熊本県協 熊本市3支部

防災イベントに出展

家族連れへ分散型エネPR

熊本県LPガス協会傘下の熊本市内3支部は8月28日、興南会館（熊本市）で開かれた防災イベント「ぼうさいカフェ2011in熊本」（主催は全労済熊本県本部）に出展し、家族連れにLPガスの災害対応力やエネルギーのベストミックスを訴求した。

「ぼうさいカフェ」は内閣府が推進する防災知識普及モデル事業。災害時の被害軽減に向けた国民運動として広がりをみせている。熊本会場にはLPガス業界から、熊本県協熊本市北部支部、同東部支部、同南部支部の3支部が合同出展した。

益田裕樹・熊本市北部支部長は「このような防災イベントはLPガスの優位性を訴えやすい。災害への強さはもちろん、分散型の良さについて親子で楽しみながら学んでほしい」と話した。

ブースでは、パネルを用い大型パネルを用い東日本大震災の復旧や避難生活を支えるLPガス事業者の姿を紹介するとともに、「暮らしを支える重要なエネルギーとして、安心してお使い頂けるよう皆さまのもとにお届けするのがわれわれの使命」（熊本県協・佐藤逸郎会長）とのメッセージを発信した。防災関連商材として、投てき式消火用具、緊急時の持ち出しセットも展示した。

9月から11月末まで展開する拡販キャンペーン「LPガスでよかったね!キャンペーン」の周知も行い、LPガス機器、太陽光、太陽熱のベストミックスを推奨した。子供向けの企画として、人気漫画「ワンピース」に関するクイズを出題し、正解者には下敷きやキャンディをプレゼントした。

家族連れで賑わったLPガスブース

平成22年度の九州・沖縄地区主要元売別販売実績

	販売量（トン）	シェア（%）
ENEOSグループ	773,604	40.2
アストモスエネルギー	364,413	18.9
昭和シェル石油	172,843	8.9
コスモ石油ガス	115,562	6.0
ジャパンガスエナジー	97,379	5.0
岩谷産業	95,197	4.9
エクソンモービル	79,403	4.1
全農	37,578	1.9
キグナス液化ガス	23,951	1.2
太陽石油	21,993	1.1
その他	140,077	－
計	1,922,000	－

注）ENEOSグループのデータはJX日鉱日石エネルギーと三井丸紅液化ガスの合計

出所／日本LPガス協会

（前年度比1・0%増）
となった。家庭・業務用
県別で総販売量が前年
を上回ったのは、福岡（同

平成22年度の九州・沖縄地区県別LPガス
（単位

	家庭・業務用		工業用・その他		
	実績	前年比	実績	前年比	実
福岡	428,115	110.6	218,591	110.1	646
佐賀	68,394	85.3	33,196	86.7	101
長崎	89,390	100.7	35,153	111.0	124
熊本	105,203	108.5	40,179	107.1	145
大分	186,709	103.5	298,823	88.6	485
宮崎	56,829	101.8	11,510	88.3	68
鹿児島	151,358	99.4	27,458	94.3	178
沖縄	137,577	100.0	33,515	85.4	171

拡販支援キャ

9～11月に

熊

熊本県LPガ
（佐藤逸郎会長）
11月末の3カ月間
企画「LPガスで
たネ!キャンペー
展開し、会員の省

新たに6200台自主点検

西部ガス 風呂釜の不適切配

西部ガスは1日、修理時に不適切な配線をした疑いのある福岡地区公営団地のガス風呂釜245
7台の点検結果を
た。点検は8月末
2310台完了し
装置が作動しない
を2台発見した。
2件と合わせ4件
改造が判明したこ

成果

上げ

沖縄協同ガス（本社・
与那原町、仲田利美社長）
と沖縄県農業協同組合
（那覇市、砂川博紀理事

年を迎えたことから、顧
客への感謝をこめて同ガ
ス市を開催したもので、
高効率ガス機器や住宅設

満載で、2日間で約1万
6千人が訪れ、目標の1
・7倍の2億5800万
円を売り上げた。

は約2万5千トンに達し
た。県内の供給シェア約
25%となり、供給戸数は
4万6200世帯で県内

併用した総合エネルギー
の推進など、新たな事業
展開が求められている。

ガス市では農協プロパン
の事業を広く紹介してい
る。総力挙げて対応する

た。

会場では入り口にSi
センサーコンロをずらり

る。